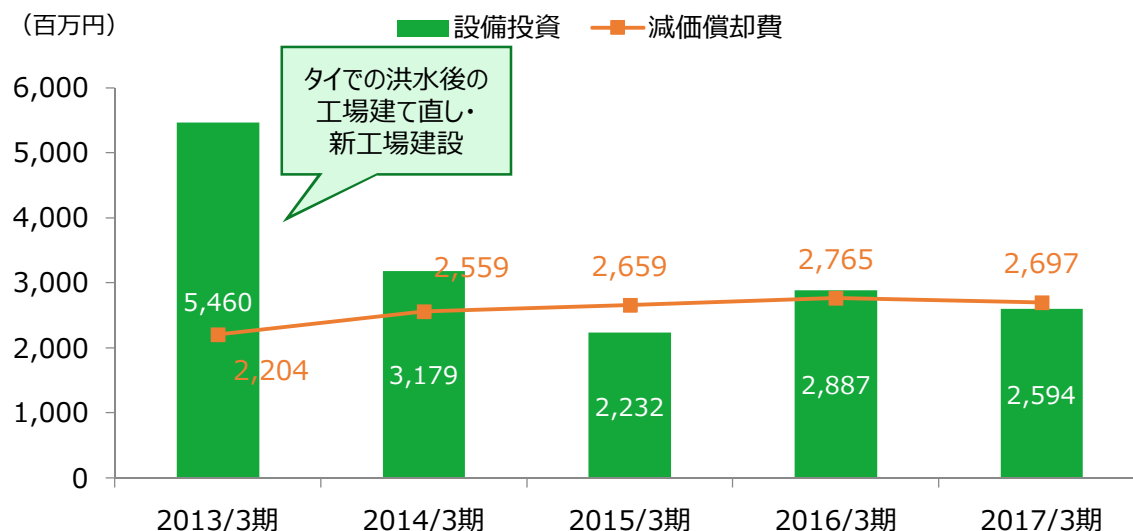


設備投資／減価償却費の推移



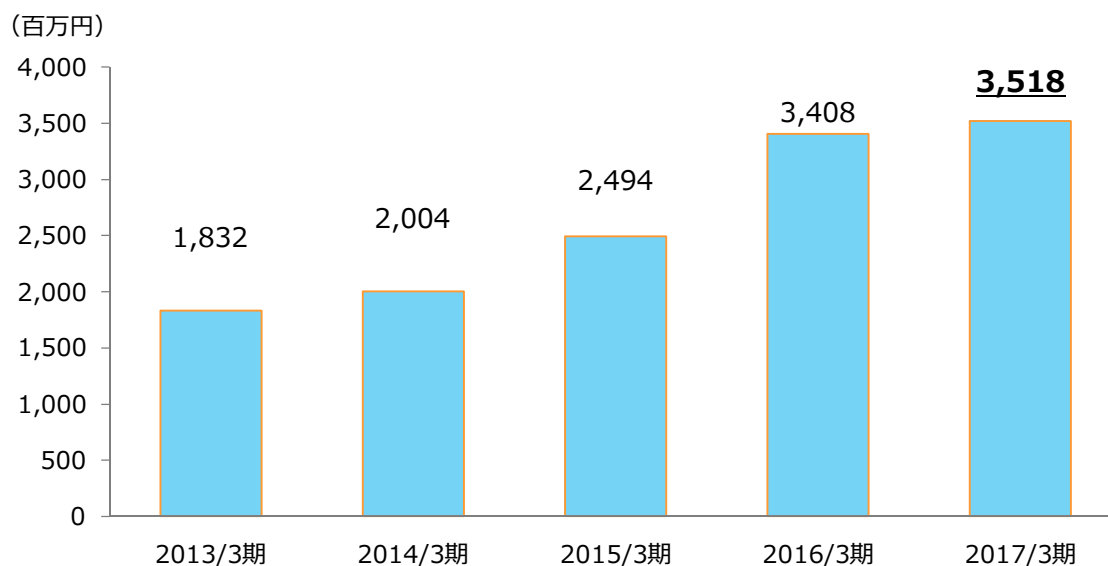
▶ 主な設備投資について

- ✓ 次世代要素技術に関わる半導体研究開発設備

▶ 減価償却費について

- ✓ ソフトウェア（ERP）の減価償却費が一巡したこと等もあり微減。

研究開発費の推移



▶ 研究開発費について

- ✓ 金属3Dプリンタ関連、その他基礎研究の開発費増加等により約1億円の増加。

✓ 2017年12月期の各項目に関する予想については、以下の通り。

設備投資	<p>設備投資は約34億円を見込む。</p> <ul style="list-style-type: none">・アメリカ営業拠点の新社屋 約6億円・横浜本社 研究開発棟 約5億円・タイ工場 生産能力増強 約4億円
減価償却費	<p>減価償却費は約21億円を見込む。</p>
研究開発費	<p>研究開発費は約30億円と高水準を維持。</p> <ul style="list-style-type: none">・金属3Dプリンタ関連の研究開発・新電源、次世代CNC及び新機種の開発・高付加価値な成形を可能にする新機種の開発及び金型成形自動化設備の開発